

定例公安委員会

日時：令和6年10月3日 9時00分～11時20分

出席委員：藤森委員長・中尾委員・那須委員・尾堂委員・増井委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	第48回警察庁主催広報用写真コンクール応募作品の決定	総務部	本部長
2	30年勤続警察職員表彰式の実施	警務部	総務部長 警務部長
3	秋の安全なまちづくり県民運動の実施	生活安全部	生活安全部長
4	SNSにおけるリプライ警告自動化システムの運用開始		地域部長
5	報告 主要事件の検挙		刑事部長
6	交通事故発生状況（令和6年9月末）	交通部	交通部長
7	主要事件の検挙		警備部長
8	伊藤復興大臣に対する警護等の措置	警備部	名古屋市警察部長
9	能登半島地震に伴う本日（10月3日）の活動状況 [書面報告]		通信庶務課長 警察学校長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（10件）	総務部	公安委員会官 公執務官
2	決定 保有個人情報開示請求に係る決定（2件）		
3	決裁 外部通報調査結果・措置内容		
4	決裁 激励の上申（3件）		
5	決裁 苦情の調査結果	警務部	住民サービス課長
6	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（3件）		訟務官
7	裁決 運転免許取消処分に対する審査請求		
8	報告 対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報（令和6年9月中）	警備部	警備総務課長
9	決裁 警察職員の援助派遣（2件）		警備第二課長
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 72件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

第48回警察庁主催広報用写真コンクール応募作品の決定

総務部長から、
第48回警察庁主催広報用写真コンクール応募作品の決定
について報告があった。

(2) 30年勤続警察職員表彰式の実施

警務部長から、
30年勤続警察職員表彰式の実施
について報告があった。

(3) 生活安全部

ア 秋の安全なまちづくり県民運動の実施

生活安全部長から、

「『あいち地域安全戦略2026』に基づく、県民総ぐるみ運動の一環として、10月11日（金）から20日（日）までの10日間、『秋の安全なまちづくり県民運動』を実施する。

運動重点は、

子供と女性の犯罪被害防止

特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止

自転車盗、万引きの被害防止

侵入盗、自動車盗の被害防止

暴力追放運動の推進

である。

また、10月16日（水）、N i t e r r a日本特殊陶業市民会館において、『安全なまちづくり愛知県民大会』を開催する。」旨の報告があった。

委員から、

「県民運動への取り組みをしっかりとお願いしたい。」旨の発言があった。

イ SNSにおけるリプライ警告自動化システムの運用開始

生活安全部長から、

SNSにおけるリプライ警告自動化システムの運用開始について報告があった。

委員から、

「警告を含めて自動化する取組は、愛知県警察が全国初となることを承知した。」旨の発言があった。

ウ 主要事件の検挙

生活安全部長から、

金塊密輸入に係る関税法違反等事件の検挙概要について報告があった。

(4) 交通部

ア 交通事故発生状況（令和6年9月末）

交通部長から、

「交通事故死者数は、9月中10人で9月末では前年同期比マイナス5人であった。

9月中の主な取組結果は、

秋の全国交通安全運動の実施
自発光式「LEDバンド」等の着用促進
夕暮れ時にシフトした交通街頭活動の強化
自転車の正しい乗り方の周知

であり、10月中の主な取組は、

県民総ぐるみ交通安全運動の推進

- 夕暮れ時における街頭活動の強化
- 高齢者に対する啓発活動の強化
- 改正道路交通法（自転車の「ながらスマホ」と「酒気帯び運転」）の周知

等である。」

旨の報告があった。

委員から、

「交通事故死者数が少しでも減少するよう努めていただきたい。」

旨の発言があった。

イ 主要事件の検挙

交通部長から、

偽造有印公文書行使及び道路交通法違反事件の検挙概要
について報告があった。

(5) 警備部

ア 伊藤復興大臣に対する警護等の措置

警備部長から、

伊藤復興大臣に対する警護等の措置
について報告があった。

イ 能登半島地震に伴う本日（10月3日）の活動状況（書面報告）

警備部から、
能登半島地震に伴う本日（10月3日）の活動状況
について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（10件）

公安委員会執務官から、
9月27日までに届いた公安委員会宛の文書等10件
について説明があり、決裁した。

(2) 保有個人情報開示請求に係る決定（2件）

公安委員会執務官から、
保有個人情報開示請求に係る決定
について説明があり、決定した。

(3) 外部通報調査結果・措置内容

公安委員会執務官から、
外部通報調査結果・措置内容
について説明があり、決裁した。

(4) 激励の上申（3件）

公安委員会執務官から、

- CO₂排出権取引名下による詐欺事件合同捜査本部
- 六代目山口組弘道会傘下組織組長らによる強制執行妨害等事件合同捜査本部
- 現役医師による偽造有印公文書行使及び道路交通法違反被疑事件

捜査班
に対する激励の上申があり、決裁した。

(5) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、公安委員会宛での「被害受理及び警察官の言動等に関する苦情」について、

調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明があり、決裁した。

(6) 運転者区分決定に対する審査請求（3件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、いずれも原案どおり裁決した。

(7) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(8) 対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報
（令和6年9月中）

警備総務課長から、
対象重要施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報
（令和6年9月中）
について報告があった。

(9) 警察職員の援助派遣（2件）

警備第二課長から、

「 9月19日及び9月27日付で石川県公安委員会から本県公安委員会に
対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、
所要の警察職員を派遣したい。」

旨の説明があり、決裁した。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 70件
- 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 2件

について説明があり、行政処分を決定した。

定例公安委員会

日時：令和6年10月10日 9時00分～11時30分

出席委員：藤森委員長・中尾委員・那須委員・増井委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	令和6年度警察消防殉職者慰霊祭の挙行	総務部	本部長
2	岡崎警察署新庁舎落成式の開催		総務部長
3	衆議院議員総選挙における選挙違反の適正な取締り等	刑事部	警務部長
4	刑法犯の認知・検挙状況（令和6年9月末）		生活安全部長
5	主要事件の検挙		地域部長
6	自転車の交通ルール啓発動画の作成		刑事部長
7	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和6年9月中）	交通部	交通部長
8	警衛の実施	警備部	警備部長
9	県費ヘリコプターの愛称決定		名古屋市警察部長
10	能登半島地震に伴う本日（10月10日）の活動状況 〔書面報告〕		情報通信部長
			警察学校長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（9件）	総務部	公安委員会官
2 決裁	激励の上申		
3 決裁	警察署協議会委員の辞職（2件）		
4 決裁	愛知県監査委員による令和6年定期監査の結果に対する措置状況		
5 報告	愛知県監査委員による令和7年定期監査の実施		
6 決裁	苦情の調査結果	警務部	住民サービス課長
7 報告	監察案件		首席監察官
8 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求（5件）		訟務官
9 裁決	行政文書一部開示決定に対する審査請求		
10 報告	行政訴訟事件の終了		
11 決裁	警察職員の援助要求	刑事部	捜査第三課長
12 決裁	愛知県暴力団排除条例に基づく勧告の実施		捜査第四課長
13 決裁	放置違反金に係る事務の委託業者の決定	交通部	放置駐車対策センター所長
14 報告	警察職員の援助派遣	警備部	警備第一課長
15 決裁	警察職員等の援助派遣（2件）		
16 決定	聴聞等の実施結果・決定 63件	総務部	首席聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

ア 令和6年度警察消防殉職者慰霊祭の挙行

総務部長から、

「11月6日（水）午後2時00分から、岡谷鋼機名古屋公会堂大ホールにおいて、警察消防殉職者慰霊祭を挙行する。」

旨の報告があった。

イ 岡崎警察署新庁舎落成式の開催

総務部長から、

「岡崎警察署新庁舎については、本年9月末に完成したことから、関係者を来賓として招待の上、10月25日（金）に新庁舎落成式を開催する。」

旨の報告があった。

(2) 刑事部

ア 衆議院議員総選挙における選挙違反の適正な取締り等

刑事部長から、

衆議院議員総選挙における選挙違反の適正な取締り等について報告があった。

イ 刑法犯の認知・検挙状況（令和6年9月末）

刑事部長から、令和6年9月末時点での刑法犯の認知・検挙状況（前

年同期との比較)について、

- 「 刑法犯の認知件数は37,758件で、3,072件増加した
- 刑法犯の検挙件数は11,181件で、199件減少した
- 刑法犯の検挙率は29.6パーセントで、3.2ポイント減少した
- 刑法犯の検挙人員は8,828人で、174人減少した
- 重要窃盗犯の認知件数は2,781件で、85件減少した
- 重要窃盗犯の検挙件数は838件で、8件増加した
- 重要窃盗犯の検挙率は30.1パーセントで、1.1ポイント増加した
- 重要窃盗犯の検挙人員は257人で、59人減少した
- 特殊詐欺の認知件数は1,094件で、47件増加した
- 特殊詐欺の検挙件数は509件で、158件増加した
- 特殊詐欺の検挙率は46.5パーセントで、13.0ポイント増加した
- 特殊詐欺の検挙人員は143人で、10人増加した

手口別では、侵入盗の認知件数は全国ワースト3位、うち住宅侵入盗は全国ワースト2位、自動車盗は全国ワースト1位であった」

旨の報告があった。

委員から、

「検挙者が多くなれば、認知件数も減少に転じるのではないかと思う。引き続きよろしく願いしたい。」

旨の発言があった。

ウ 主要事件の検挙

刑事部長から、

トレーディングカードを主対象とした出店荒しを繰り返す組織窃盗グループの検挙概要について報告があった。

(3) 交通部

自転車の交通ルール啓発動画の作成

交通部長から、

自転車の交通ルール啓発動画の作成
について報告があった。

委員から、

「自転車の違反にも交通反則通告制度が適用されることなどをしっかりと県民に周知徹底すれば、違反は減少してくると思うので、各種啓発活動にしっかりと取り組んでいただきたい。」

旨の発言があった。

(4) 警備部

ア 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和6年9月中）

警備部長から、令和6年9月中の行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可について、

「令和6年9月中、9件の許可申請を受理して、全て許可した。」

旨の報告があった。

イ 警衛の実施

警備部長から、

警衛の実施

について報告があった。

委員から、

本警衛は、名古屋駅や新幹線の沿線に限らず、高速道路の通過もあるので、警衛警備をしっかりとお願いしたい。

旨の発言があった。

ウ 県費ヘリコプターの愛称決定

警備部長から、

県費ヘリコプターの愛称決定

について報告があった。

エ 能登半島地震に伴う本日（10月10日）の活動状況（書面報告）

警備部から、
能登半島地震に伴う本日（10月10日）の活動状況
について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（9件）

公安委員会執務官から、
10月7日までに届いた公安委員会宛の文書等9件
について説明があり、決裁した。

(2) 激励の上申

公安委員会執務官から、
組織窃盗グループによるトレーディングカードを主対象とした連続出
店荒し事件捜査班
に対する激励の上申があり、決裁した。

(3) 警察署協議会委員の辞職（2件）

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職
について報告があった。

(4) 愛知県監査委員による令和6年定期監査の結果に対する措置状況

監査官から、
愛知県監査委員による令和6年定期監査の結果に対する措置状況
について説明があり、決裁した。

(5) 愛知県監査委員による令和7年定期監査の実施

監査官から、
愛知県監査委員による令和7年定期監査の実施
について報告があった。

(6) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、公安委員会宛での「警察官の言動に関する苦情」
について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、決裁した。

(7) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(8) 運転免許取消処分に対する審査請求（5件）

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(9) 行政文書一部開示決定に対する審査請求

訟務官から、行政文書一部開示決定に対する審査請求について、請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(10) 行政訴訟事件の終了

訟務官から
運転免許取消処分取消請求事件の終了について報告があった。

(11) 警察職員の援助要求

捜査第三課長から、
「本県公安委員会から静岡県公安委員会に対して、『愛知県警察・三重県警察・静岡県警察合同捜査第1号事件』捜査のため、警察法第60条第1項の規定に基づき、所要の警察官等の派遣を要求したい。」旨の説明があり、決裁した。

(12) 愛知県暴力団排除条例に基づく勧告の実施

捜査第四課長から、
愛知県暴力団排除条例に基づく勧告の実施について説明があり、決裁した。

(13) 放置違反金に係る事務の委託業者の決定

放置駐車対策センター所長から、
放置違反金に係る事務の委託業者の決定について説明があり、決裁した。

(14) 警察職員の援助派遣

警備第一課次長から、

「10月3日付けで石川県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警察職員を派遣した。」

旨の報告があった。

なお、委員長から、

緊急の事案のため、会議を招集できず、各委員と協議の上で援助派遣を決定し、委員長として権限を行使したことについて報告があった。

(15) 警察職員等の援助派遣（2件）

警備第一課次長から、

「10月4日付で福井県公安委員会から、10月3日付けで石川県公安委員会から本県公安委員会に対して、警察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警察職員を派遣したい。」

旨の説明があり、決裁した。

(16) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 62件
- 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 1件

について説明があり、行政処分を決定した。

定例公安委員会

日時：令和6年10月24日 9時00分～12時00分

出席委員：藤森委員長・尾堂委員・増井委員・齋藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	職員の軽装勤務の通年化	警務部	本部長
2	犯罪被害者等支援活動に関する広報啓発活動の実施		総務部長
3	主要事件の検挙	生活安全部	警務部長 生活安全部長
4	ハロウィンに伴う雑踏警備の実施	地域部	地域部長
5	第54回全国白バイ安全運転競技大会の出場結果	交通部	刑事部長
6	警衛及び警護の実施結果等	警備部	交通部長
7	令和6年度中部管区広域緊急援助隊合同訓練の実施		警備部長
8	「愛知ものづくりTOPネットワーク」第4回総会の開催		名古屋市警察部長
9	能登半島地震に伴う本日（10月24日）の活動状況 〔書面報告〕		情報通信部長 警察学校長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	出席者
1	報告 人事案件	本部長

案件	件名	担当部	出席者
2	決裁 公安委員会宛文書等の受理（9件）	総務部	公安委員会 執務官
3	裁定 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）	警務部	住民サービス課長
4	決裁 苦情の調査結果		首席監察官
5	報告 監察案件	生活安全部	人身安全対策課長
6	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果		サイバー犯罪対策課長
7	報告 サイバー犯罪対策課捜査支援係の新設に伴う運用状況	交通部	交通総務課長
8	決裁 道路交通法の一部改正（令和6年11月1日施行）に伴う公安委員会規則の整備		運転免許課長
9	報告 警察署等における運転免許事務の見直し	警備部	警備第一課次長
10	報告 警察職員の援助要求		警備第二課長
11	決裁 警察職員の援助派遣		情報通信部長
12	決裁 警察職員の援助派遣	総務部	首席聴聞官
13	報告 能登半島地震の反省・教訓を踏まえた災害時の通信の確保について		聴聞官
14	決定 聴聞等の実施結果・決定 64件		

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

ア 職員の軽装勤務の通年化

警務部長から、
職員の軽装勤務の通年化
について報告があった。

イ 犯罪被害者等支援活動に関する広報啓発活動の実施

警務部長から、
「11月1日（金）から12月1日（日）までの間、犯罪被害者等支援活動に関する広報啓発活動を実施し、犯罪被害者等が置かれている状況及び支援の必要性について県民の理解を深め、社会全体で犯罪被害者等を支える気運の醸成を図る。」
旨の報告があった。

(2) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、
屋根リフォーム工事に係る詐欺未遂等事件の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「大変悪質な犯行であるため、徹底した捜査に努めていただきたい。」
旨の発言があった。

(3) 地域部

ハロウィンに伴う雑踏警備の実施

地域部長から、

「近年ハロウィンは若者を中心として大きなイベントとなっており、多数の人が集まる傾向にあるため、雑踏事故等の未然防止に万全を期すべく、10月26日（土）、27日（日）及び31日（木）の3日間、雑踏警備を実施する。」

旨の説明があった。

委員から、

「近年、ハロウィンに若者が多数集まる傾向にある。雑踏に紛れ違法行為が行われないよう警備をしっかりとお願いしたい。」

旨の報告があった。

(4) 第54回全国白バイ安全運転競技大会の出場結果

交通部長から、

「10月12日（土）から10月14日（月）の3日間、茨城県ひたちなか市の自動車安全運転センターで開催された第54回全国白バイ安全運転競技大会に際し、女性の部において個人総合第1位の成績を収めた。」

旨の報告があった。

委員から、

「出場選手の激励と訓練視察を行った際、厳しい暑さの中、日焼けをしながら訓練に励んでいた。素晴らしい結果だと思っている。来年も是非頑張ってください。」

旨の発言があった。

(5) 警備部

ア 警衛及び警護の実施結果等

警備部長から、
警衛及び警護の実施結果等
について報告があった。

委員から、
「従事した職員は、張り詰めた緊張感の中での警備だったと思う。
引き続きよろしくお願ひしたい。」
旨の発言があった。

イ 令和6年度中部管区広域緊急援助隊合同訓練の実施

警備部長から、
「大規模災害発生時の迅速かつ的確な災害警備活動を行うため、11
月19日（火）から20日（水）の2日間、広域緊急援助隊を始めとする
警察災害派遣隊及び関係機関による合同訓練を実施し、部隊の災害対
処能力の向上と部隊相互の連携強化を図る。」
旨の報告があった。

ウ 「愛知ものづくりTOPネットワーク」第4回総会の開催

警備部長から、
「複雑多様化する国際情勢の中、我が国をめぐる経済安全保障上の
脅威は一層顕在化しつつあることから、『愛知ものづくりTOPネッ
トワーク（通称：愛知TOPネット）』第4回総会を開催し、参加者
間で技術情報流出のリスクに対する認識を共有することにより、官民
連携の一層の強化を図る。」
について報告があった。

委員から、
「技術情報の流出防止対策を引き続きしっかりと努めていただきたい。」
旨の発言があった。

エ 能登半島地震に伴う本日（10月24日）の活動状況（書面報告）

警備部から、
能登半島地震に伴う本日（10月24日）の活動状況
について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 人事案件

本部長から、
人事案件
について報告があった。

(2) 公安委員会宛文書等の受理（9件）

公安委員会執務官から、
10月16日までに届いた公安委員会宛の文書等9件
について説明があり、決裁した。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）

住民サービス課長から、
○ 重傷病給付金支給裁定
○ 障害給付金支給裁定
について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

(4) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、公安委員会宛での「告訴受理等に関する苦情」
について、
調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明

があり、決裁した。

(5) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(6) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施結果

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく命令等の実施について、
「令和6年9月中は、押し掛け等を理由に5件の緊急禁止命令等を実施した。また、粗野乱暴等を理由に13件の警告を実施した。」
旨の報告があった。

(7) サイバー犯罪対策課捜査支援係の新設に伴う運用状況

サイバー犯罪対策課長から、
サイバー犯罪対策課捜査支援係の新設に伴う運用状況
について報告があった。

(8) 道路交通法の一部改正（令和6年11月1日施行）に伴う公安委員会規則の整備

交通総務課長から、
道路交通法の一部改正（令和6年11月1日施行）に伴う公安委員会規則の整備
について説明があり、決裁した。

(9) 警察署等における運転免許事務の見直し

運転免許課長から、
警察署等における運転免許事務の見直し
について報告があった。

(10) 警察職員の援助要求

警備第一課次長から、
「本県公安委員会から東京都公安委員会に対して、石破総理大臣来県
に伴う警護のため、警察法第60条第1項の規定に基づき、所要の警察官
の派遣を要求した。」
旨の報告があった。

なお、委員長から、
緊急の事案のため、会議を招集できず、各委員と協議の上で援助要求
を決定し、委員長として権限を行使したこと
について報告があった。

(11) 警察職員の援助派遣

警備第一課次長から、
「10月11日付けで大分県公安委員会から本県公安委員会に対して、警
察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警
察職員を派遣したい。」
旨の説明があり、決裁した。

(12) 警察職員の援助派遣

警備第二課長から、
「10月17日付けで石川県公安委員会から本県公安委員会に対して、警
察法第60条第1項の規定に基づく警察職員の援助要求があり、所要の警
察職員を派遣したい。」
旨の説明があり、決裁した。

(13) 能登半島地震の反省・教訓を踏まえた災害時の通信の確保について

情報通信部長から、
能登半島地震の反省・教訓を踏まえた災害時の通信の確保
について報告があった。

(14) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	63件
○ 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果	1件

について説明があり、行政処分を決定した。

定例公安委員会

日時：令和6年10月31日 9時00分～11時40分

出席委員：藤森委員長・中尾委員・増井委員・齋藤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件名	担当部	出席者
1	主要事件の検挙	生活安全部	本部長 総務部長 警務部長
2	交通事故発生状況（令和6年10月末）	交通部	生活安全部長 地域部長
3	秩父宮賜杯第56回全日本大学駅伝対校選手権大会開催に伴う交通対策及び雑踏警備の実施		刑事部長
4	11月の行事予定[書面報告]	警務部	交通部長 警備部長
5	能登半島地震に伴う本日（10月31日）の活動状況[書面報告]	警備部	名古屋市警察部長 通信庶務課長 警察学校長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（7件）	総務部	公安委員 会 官
2	決裁 激励の上申（2件）		
3	報告 令和7年警察運営の基本目標等（案）	警務部	警務課長
4	報告 外部通報の受理		住民サービス課長
5	決裁 苦情の調査結果		監察官
6	報告 監察実施結果		
7	裁決 保有個人情報一部開示決定に対する審査請求		
8	裁決 運転者区分決定に対する審査請求		訟務官
9	裁決 放置違反金納付命令に対する審査請求		
10	決裁 行政訴訟事件等の発生及び応訴		
11	決裁 指定暴力団等の指定番号の変更に伴う特定抗争指定暴力団等の指定に係る告示事項変更のための告示	刑事部	捜査第四課長
12	決定 聴聞等の実施結果・決定 68件	総務部	首席聴聞官 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、
動画等共有アプリを利用した男児性愛者グループによる児童ポルノ公然陳列事件の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「できるだけ早期に事件を解決できるよう、徹底した捜査に努めていただきたい。」
旨の発言があった。

(2) 交通部

ア 交通事故発生状況（令和6年10月末）

交通部長から、
「交通事故死者数は、10月中は14人で、10月末は115人で前年同期比マイナス8人であった。

10月中の主な取組結果は、

県民総ぐるみ交通安全運動の推進

夕暮れ時における交通街頭活動の強化

高齢者に対する啓発活動の強化

改正道路交通法（自転車の「ながらスマホ」と「酒気帯び運転」の罰則強化）の周知

であり、11月中の主な取組は、

交通死亡事故抑止に向けた緊急対策の実施

○ 高齢者向けの動画の作成

○ 特定小型原付の対策

○ 自転車の対策

等である。」

旨の説明があった。

委員から、

「11月から改正道路交通法が施行されるが、最初が肝心であるので、検挙等に至らなくても違反者にはしっかりと指導警告することが大切である。」

旨の発言があった。

イ 秩父宮賜杯第56回全日本大学駅伝対校選手権大会開催に伴う交通対策及び雑踏警備の実施

交通部長から、

「秩父宮賜杯第56回全日本大学駅伝対校選手権大会の開催に伴い、交通対策及び雑踏警備を実施する。」

旨の報告があった。

委員から、

「大会では、県内を通るコースは短いですが、交通対策や雑踏警備等、しっかりと取り組んでいただきたい。」

旨の報告があった。

(3) 警務部

11月の行事予定（書面報告）

警務部から、

11月の行事予定

について書面報告があった。

(4) 警備部

能登半島地震に伴う本日（10月31日）の活動状況（書面報告）

警備部から、
能登半島地震に伴う本日（10月31日）の活動状況
について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（7件）

公安委員会執務官から、
10月24日までに届いた公安委員会宛の文書等7件
について説明があり、決裁した。

(2) 激励の上申（2件）

公安委員会執務官から、
○ 男児性愛者グループによる児童ポルノ公然陳列等事件合同捜査班
○ 悪質屋根リフォーム業者による特定商取引に関する法律違反、詐欺未遂事件合同捜査本部
について説明があり、決裁した。

(3) 令和7年警察運営の基本目標等（案）

警務課長から、
令和7年警察運営の基本目標等（案）
について報告があった。

(4) 外部通報の受理

住民サービス課長から、

外部通報の受理
について報告があった。

(5) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、公安委員会宛での「告訴受理に関する苦情」について、

調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明があり、決裁した。

(6) 監察案件

監察官から、
監察実施結果
について報告があった。

(7) 保有個人情報一部開示決定に対する審査請求

訟務官から、保有個人情報一部開示決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(8) 運転者区分決定に対する審査請求

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(9) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求について、

請求内容の説明並びに裁決書案の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(10) 行政訴訟事件等の発生及び応訴

訟務官から、

損害賠償等請求控訴事件の勝訴と上告の応訴方針について説明があり、決裁した。

(11) 指定暴力団等の指定番号の変更に伴う特定抗争指定暴力団等の指定に係る告示事項変更のための告示

捜査第四課長から、

指定暴力団等の指定番号の変更に伴う特定抗争指定暴力団等の指定に係る告示事項変更のための告示について説明があり、決裁した。

(12) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 66件
- 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 2件

について説明があり、行政処分を決定した。